


發行所 東京市千代田区千代田 常新日新聞社
 印刷所 東京市千代田区千代田 常新日新聞社
 印刷人 川崎文治

常新日新聞

定一部金武錢 廣五號十二
 價一ヶ月四錢 料字跡一行
 紙五厘 日刊休日門大登
 郵局掛號 郵便所 本社專屬郵局

刊夕日一十月八

滋養 飲菜 カルミン 明治製菓會社



牛 洋 豚 氷石川亭
 平町田町 電話四十三番

代理店 マツモトヤ

美味と 經濟の 西洋御料理

「御入浴も御隨意ですから御散歩の折には是非御立寄を願ひます」

藤沼醫院
 平町組屋町 電話五〇七番

醬油と味噌

合

福島縣平町 鹽屋田崎本店
 電話長二七五番
 振替東京一九七五五番
 上野東車坂町四三

東京支店
 電話長淺草五七二八番
 振替東京六八三一二番

漆器指物 和

和久井屋漆器店
 平町一丁目 電話四〇五番

看護婦派出所
 の求めに應ず
 平町南町 電話三〇七番

常盤論壇

新聞に貞操なし 山本正巳

(一)

「今の世に新聞ほど免れて恥なきものなし、廿世紀に暴君ありとせば、君は社會主義者にあらず、君主にあらず、貴族にあらず、商人にあらずして實に新聞である云ふに私は躊躇しないであらう。私は餘りに屢々「新聞に貞操なし」の感を繰返さしめる一人である、夫れは地方新聞は云ふ迄もない、日本今日の事件事實思想及道念の代表的發表機關としての東京の所謂十數大新聞を擴げて見ての語である。」

「新聞は時代様相の主型である以上現代自體が所有する弱點悪習が自ら寫生さるゝは止むを得ない」と辯ずるものはよもやあるまいか。萬一あつたならば其辯護其ものが新聞の育化性の忘却を實踐してゐると云はねばならない。「理屈はさうであるが實際經營に當つては多少の妥協は許されなくては讀者との取引が出来ない」と云ふ經營者若くは編輯當事者の意圖は一應尤もだと思ふのが世間並の分別であらう。

◇

「新聞は時代様相の主型である以上現代自體が所有する弱點悪習が自ら寫生さるゝは止むを得ない」と辯ずるものはよもやあるまいか。萬一あつたならば其辯護其ものが新聞の育化性の忘却を實踐してゐると云はねばならない。「理屈はさうであるが實際經營に當つては多少の妥協は許されなくては讀者との取引が出来ない」と云ふ經營者若くは編輯當事者の意圖は一應尤もだと思ふのが世間並の分別であらう。」

◇

強力な反射爐を有する社會改良機關がまたとあらうか。是に比しては演劇も講演も雑誌も是等を常備の通俗的機關とするには餘りにそのスケールが限定的であり特殊であるの明かである。即ち新聞は一方其の感受力、認容力、並に同化力の消極的方面に於ていかなる他の集團機關をも凌駕してゐると共に他方、變質力、革命力或は教化力等の積極的方面に於て獨自の功過を持つてゐる流動せる社會傾向毎日の文字的畫幅である、斷面的硬化である新聞であるから模寫には相違ない。(つゞく)

鐵道省 御指定 仙台高等工業學校 試驗證明
 福島縣廳

萬年瓦

萬年瓦工業株式會社
 福島縣四倉町 電話三八番

小集募
 年齢十五、六歳酒店希望の
 小商店員至急募集します

「姓名在社」

子好イ店 良いワ安ク賣ル

クースーリ

關内藥舖
 藥劑師 關内助
 電話四〇番

モト一 扇風機
 トラット
 製浦芝 製立日

平淺井 橋一
 平電業會
 電話一一二番

未だに利権慾の

執着から脱し得ぬ

▽……栗原君の言明

位置變更は夢にも思はぬ

例の栗原欣次郎君が此程大瀧發電所許可反對同盟會の一幹部を訪れ位置變更其他の經過を述べたが其際

自分達は勿論位置變更等の意嚮は毛頭抱いて居らぬ、今後とも現在のの大瀧發電所を完成する事に依つて平町と妥協點を發見する積りだ

簿字も解らぬ

事務員求職者

石城郡平町職業紹介所を覗いて見ると此處も不景氣に祟られてか所員は生欠伸を噛み殺し乍ら求職者は一日四五人位で實際失業してゐるものは一名か二名で他は素目八年分をやつて來るの

未検査の

量器を發見

過般蘭の賣買に關して量目の不正を發見したので爾來樺村平署長は署員を督勵して同業者のみならず一般商

漁場の奨励會

石城郡小名濱町野崎才助犬吠崎から金華山沖合において鮪延き繩漁業をなすので本省にして奨励金の交付を申請中の處十日一千七百圓を交

平町の生産額は

百十五萬六千圓

昨年度分のみで

▽……一人當りが四十七圓

平町の十三年度に於ける生産總額はこの程調査終了したがそれによると百十五萬五千九百八圓でこれを現在の戸數に割當ると平均二百五十五圓となり人口一人平均にすると四十七圓になる

がこれ等相當生産品は逐年増加し町當局も非常な意を強ふしてゐるが重なる生産物左の如し

▲米七萬四千餘圓▲麥二千五百餘圓▲大豆二千三

頂上の暑さ

明日はドン天か

樺太方面にまた例のタチの

綿火薬の傍らとは

露知らずに通過し

突然爆發して

兩眼飛出し慘死

石城郡赤井村大字西小川字中野地生れ福島炭礦坑夫松崎千代松(三)は昨日午前八時同炭坑第七坑内にて他の者が裝置した綿火薬の傍ら

鐵道自殺

薄命の酌婦

平町新川町人事周旋業瑞利雄方同居田村郡高瀬村大字金名生れ松太郎二女遠藤ケサ(三)は去月十六日前記周旋業者瑞利雄の手に依り前借二百五十圓にて石城郡好



家庭欄

白地木綿の洗ひ方

夏季には白地の洗物が多くありますから一寸其の洗ひ方を述べて見ます

悪い七百六十二ミリの高氣壓が出て來たので十二日頃から平地方は曇天となり暑さもけふあたりが頂上であらうと小名濱測候處の談

石城青年團では九月十日頃郡聯合青年團の體育大會を開き疾走競争をなし九月廿三日頃若松市に開かれる縣青年團主催の體育競技大會に出席する選手豫選をなすことになつた

本年は一般氣候の不順につれ農作物の病害虫發生も例年より多く石城地方に於ては之れが豫防驅除に用ゆべき

病虫害驅除

熱心に指導

本綿の白地は米磨汁に洗濯曹達を少し入れて洗ひます卓掛、窓掛、湯上の類は水で可いのですが、アンモニア水を少し入れますと尚ほよく垢が落ちます、又變色して居たりシミがあつたら卵の黄味を塗つて洗ひますよく除れます、又白い物を洗ふ一法としては、石油



罐の蓋を除いた物で湯を沸かしそれに葉の目に切つた洗濯石鹼と一匙の石油を入れ其の中に布を入れて煮後取り上げて微温湯ですぐ可いのであります石油を入れても決して石油の香は致しません

米の出廻

加 檢査米豫想

穀物檢査所平支所の調査により昨年十一月の新穀出廻り期から本年七月までの移出米檢査高は約三萬七千俵に達したが八九の兩月は米相場の變動から農家で持米を賣出す者が多く兩月間で三四千俵の檢査米があらうと豫想されてゐる

平町人事

▲出生

△研町五 當時千葉縣東葛飾郡市川町只野菊治三男廣治
△田町八 當時埼玉縣大里郡關谷町渡邊久吉三男多賀雄
△胡麻澤一〇四 高田重憲氏長女尙

鹿島衛生宣傳

石城郡鹿島村消防組にては蠅の驅除其他數項を擧げた夏季衛生豫防注意書を村内全戸に配布したと

募集

文藝其他投稿を募集します

△古銀治町九二 石井ハツ(八七)

婚姻

△四丁目九 菓子製造松本真雄氏(二四) 石城郡下小川村大字關場箱崎文典(二二)

死亡

△南町一九 村田權四郎氏三男浩
△鐵道官舎二 遠藤衛衛氏次女みよ子
△一丁目二三 武田友吉氏三男三郎
△白銀町三八 大内喜惣治氏三女トヨ子